



淀川ヒューテック株式会社 滋賀工場 (甲賀市)

リサイクル原料の徹底分別とその利用価値の向上

弊社は、ヨドフロンの商標で、フッ素樹脂素材及び射出製品などを製造販売するメーカーです。フッ素樹脂の利用範囲は広く、弊社は主に半導体製造装置の部品及びリチウムイオン電池の部品を製造しています。

製造工程の中では、切削加工切子や打ち抜き端材等の廃棄物が出ます。通常は加工速度を上げるため、切削油などを使用しますが、その場合、切子などの廃棄物に油が付着して、リサイクルしにくくなります。

そこで、弊社は加工方法に工夫して、切削油を使用しない方法を採用し、100%リサイクルを目指して廃棄物を再生利用する活動をしています。また、PFAやPTFE等何種類かあるフッ素樹脂の製造後の廃棄物については、削減に取り組みつつ、徹底分別を行い、種別リサイクルに取り組んでいます。

100%リサイクルを目指しての廃棄物の再生利用



切削加工切子



打ち抜き端材



淀川ヒューテック株式会社 滋賀工場

住所: 滋賀県甲賀市水口町さつきが丘20
TEL: 0748-62-9900 FAX: 0748-62-9594
HP: <https://www.yodogawa.co.jp> 設立: 1964年7月7日
資本金: 5000万円 業種: フッ素樹脂素材・製品の製造販売

弊社は、滋賀県に工場を構えて31年。全社員の1/4、200名強(関連企業含む)の社員が滋賀県で生活しています。滋賀の地域発展のため少しでもお役に立てればと考えています。我々が使用しますフッ素樹脂原料はどうしても、製造過程で製品として使用できない部分が発生します。その部分も廃棄して、環境汚染の要因にならないよう、他の用途として利用できる100%リサイクルを目指し活動して行きます。



滋賀工場 工場長
鈴木 淳久 さん